

日光国立公園

岩と水の公園

龍王峡

Ryuoukyo ハイキング



龍王峡ハイキングコース の主なみどころ

1 五龍王神社

虹見の滝を見下ろす断崖上に立つ五龍王神社。ここには鬼怒川、川治ふたつの温泉の守護神、御神体龍神像がまつられています。現在は地元の氏神として崇められています。



2 虹見の滝

案内板に導かれ小道を川岸におりていくと、瀑布音が響いてきます。ここが鬼怒川と野沢の合流点、虹見の滝。その名のとおり、晴れた日には陽光にきらめいて、美しい虹が架かります。



3 堅琴の滝

優雅な名のとおり、まるで堅琴の弦のように清らかな水が幾筋にも分かれて流れていきます。小さな滝に想う風流な音色。やさしい旅情に包まれて、今日はどんな調べが聴こえてくるのでしょうか。

4 むささび茶屋

歩き疲れたら、むささび茶屋で道草のひとつを。四季それぞれの風情を眺めながら、名物の味噌おでんや甘酒などに舌鼓を打てば、龍王峡まるかじり気分がひたれること受けあいです。



5 大観

ここに立つと視界いっぱい、様々な表情の岩々が映ります。文字どおり迫力みなぎる大きな景観。見渡せば、気宇壮大な心地になるに違いありません。



6 五光岩

岩の下部にぽっかりと穴が空いた五光岩。火山灰が堆積して造られた硬軟不均一の凝灰岩でできています。そのため流水による浸食度合に差が生じ、現在の様な奇石が形成されました。岩面が五色に見えるとの由来からこう名付けられています。

7 兎はね

かわいらしい名がついたこの付近の河床は、幅4メートル程の狭い廊下状になっています。兎も飛び跳ねて渡れそうな川幅であることからこう呼ばれるようになりました。



8 かめ穴

これはその昔、この部分がまだ河底だった頃、穴になっている部分の岩質がまわりより軟らかかったため、渦巻の流れの中で石が白の動きをして穴を造ったものです。

★ 龍王峡周辺のみどころ

鬼怒川 温泉



川治 温泉

